

市内出土遺物の紹介

安倉高塚古墳出土の 赤烏紀銘神獸鏡

中国呉の赤烏7年(244年)
の紀年銘をもつ、直径17cm
の半円方形帯神獸鏡。



中筋出土の八稜鏡

明治40年に長尾村大字
中筋平井から出土したと
伝えられています。製作
年代は、奈良時代を下る
ものと推定されています。



※白黒画像

北米谷出土の火葬蔵骨器と石櫃

昭和6年(1931年)に旧小浜村(現在の中山寺3丁目)
の個人邸内で出土したものです。蔵骨器は金
銅製で、石櫃の中に納められていました。奈良時
代以降のものと考えられています。

火葬蔵骨器

石櫃



※白黒画像

旧清遺跡出土の遺物

本堂基壇上で硯、本堂須弥壇付近と鎮守祠跡で塑
像の断片、金銅鈴・彎曲半円形飾金具・青色ガラス
小玉などが採取されています。

この他、瓦、仏具、土器、中国銭が出土しています。

楕円形硯

塑像片

裝飾金具



宝塚市遺跡地図情報について

遺跡は、文化財保護法では「埋蔵文化財」という名称で管理されて
おり、集落跡などの土地に埋蔵されている状態のものや、古墳や城跡
などの地表に露出しているものを指します。

埋蔵文化財を包蔵する土地を「埋蔵文化財包蔵地」として遺跡地図
を周知し、管理・保護しています。



宝塚市地図情報のHP

※通信費がかかります。

<https://www2.wagmap.jp/takarazuka/portal>

発行

宝塚市教育委員会 社会教育課



〒665-8665 兵庫県宝塚市東洋町1番1号



電話 0797-77-2029

令和5年(2023年)3月発行